

題字 川島源司先生

撮影 高岡栄二

## 目次

- \* ごあいさつ ..... 2
- \* 58・59年度同窓会役員の紹介 ..... 2
- \* 座談会「同窓会で何ですか～？」 ..... 3
- \* 同窓会総会御案内 ..... 4
- \* 構演者：岩井英次先生プロフィール ..... 5
- \* 前略、お元気ですか？（同窓生の声） ..... 5
- \* 学内報告 ..... 7
- \* 社会人ゼミナール ..... 9
- 「せりふサービス」 ..... 2
- 「思うこと（私は歯みがき屋……？）」 ..... 3
- 「栄養士の14ヶ条」 ..... 4
- 「はばたけ！ 同窓生諸君.」 ..... 5
- 「大樹の如くに」 ..... 6
- 「外から見た高知学園短大生」 ..... 7
- \* 告知板 ..... 13
- \* 編集を終って ..... 13

高知大学理学部長	梅澤俊一
中央保健所歯科衛生士	金集百合子
高知赤十字病院栄養課長	笠岡三容子
高知医科大付属病院	
中央検査部 検査技師長	西田政明
春野幼稚園園長	西村正義
日興證券株式会社高知支店長	三宅宣哉



## ごあいさつ

高知学園短期大学  
高知リハビリテーション学院

学長 紫藤貞美

よく、文学の同人誌などで「三号雑誌」という言葉を耳にします。いうまでもなく、三回出しただけでボシャってしまうのですが、ご多聞に洩れず（失礼）、「花たちはな」も第三号を出したあとがお休みということで、一昨年変なことからこの短大の学長室に座ることになった私は、同窓会誌があることなどまったく知りませんでした。

同窓会は今年は食物栄養科が当番だそうで、科長の岩井先生が非常に熱心に、ともすれば低調になりがちな同窓会にてこ入れをされ、先日は私も活気溢れた役員会に出席させてもらい、大いに力強く感激したました。

もちろん短大内部では、私たちが明るく魅力のある学園になるよう努力をしていますが、外部からの応援は同窓会の皆さんに負うところが大です。



## ごあいさつ

同窓会会長 杉本洋子  
(食栄5期)

同窓生の皆様、お健やかにお過ごしのこと存じます。

さて、48年に同窓会が発足して以来、今年で11年目を迎えるまでになりました。卒業生の数も現在5,424名、卒業年次、学んだ科は違うものの、それぞれの職場あるいは家庭で活躍されており、同窓生の輪が順調に広がっています。又、本会も、先任役員の方々のご努力によってこれまでに発展してまいりました。

同窓会では、2年に1回総会及び懇親会の開催、同窓会会報「花たちはな」の発行、同窓会名簿の発行等を行なっております。

今年も8月に同窓会の総会が開催されます。魅力ある同窓会づくり、母校の発展に寄与できるよう、微力ではございますが、努力するつもりでございまので、役員、会員の皆様のご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

総会には、同じ母校の卒業生として、お互いの親

どの学校によらず同窓会とは良いもので、自分の生きてきた歴史をたしかめる、いちばん身近なものでしょう。私なども、今まで経てきた色々の学校の同窓会から連絡が来るたびに、その会にたとえ出席できなくてもなつかしさで胸がいっぱいになります。「人生は浄化の過程としてすなわち意義あり。」という言葉は、私の好きな哲学者・安部能成先生のいわれたことですが、もったいぶらず、素直になつかしむ心が、いまの人々に必要だと思います。

その意味で、同窓会誌「花たちはな」の復刊を両手を挙げて歓迎します。これを機会にわれわれの「高知学園短期大学」と「高知リハビリテーション学院」の誇りある発展のために、力を合わせて頑張らうではありませんか。

睦を深められるよう、是非、お誘い合せて多数ご出席下さいますようお願い申し上げます。

昭和58・59年度

### 同窓会執行部役員決まる

名誉会長	紫藤貞美	学長
顧問	岡林灌水	理事長
	名倉幸雄	学生部長
	尾崎速雄	事務局長
	岩井英次	食物栄養科長
会長	杉本洋子	(食栄5期)
副会長	高橋幹博	(衛生2期)
書記	川上仁	(食栄15期)
	安岡和美	(衛生18期)
会計	山田浩代	(食栄18期)
	長野すが	(衛生2期)
監事	吉岡由美子	(幼教12期)
	植山美也子	(保健12期)

同窓会会員の代表であります執行部役員が決定いたしました。皆様方のご協力をよろしくお願いいたします。

## 座談会

なんですか？  
同窓会って



みなさん同窓会って知っていますか？よく昔懐しい旧友達が集まって、ドンチャンする事を同窓会と言いますね。その旧友の輪をドンドン広げてみて下さい。そうすると、高知学園短期大学、高知リハビリテーション学院（以下学園短大、リハビリ学院と略す）の同窓生の輪につながる事に気が付きます。気付いて下さい。そして同窓生が集まって活動するところを同窓会っていうんですね。

ところで、皆さんは入学した時にすでに同窓会費を払っている事を知っていますか。さて How much ?しかし、「私はそんなもの払ってないわよ。」なんて言う人……いるんですね。

このように、同窓会の活動を知っている人は、本当に少ないのです。そこで、そこで、『花たちはな』編集委員は「これではいけない。」と思い立ち、同窓会活動に大変お詳しい役員及び先輩方に、ずばり、レシーブ、あっ！ちがった、アタックしてみる事にしました。

題して座談会：「同窓会ってなんですかあ～？」



座談会風景

▷ 荒川 正子=司会 同窓会編集委員長

食栄14期卒

▷ 高岡 栄二=衛生5期卒

衛生技術科助手

▷ 山本 文子=食栄1期卒 食栄助手

▷ 杉本 洋子=同窓会会長 食栄5期卒

▷ 山田 浩代=同窓会会計 食栄13期卒

食栄教務職員

司会 今日はお忙しい中、お集まり頂きましてありがとうございます。さっそくですが、同窓会の活動について5500人の卒業生がいるのですが、私も含めてくわしく知っている人は少ないと思うのですが、どうでしょう。

杉本 そうですね。活動そのものがあまり派手なものではないということもあるのですが、少し無関心な人が多すぎるのが現状で、これが同窓会活動上、大きな問題でもあります。

司会 それでは、この機会に同窓生へのピーアールの意味も含めて、色々質問してみたいのですが、まず、同窓会が発足したのはいつですか。

山本 昭和48年8月18日です。学校設立が昭和42年でそれから6年後ですが、発足のきっかけは、卒業生から「同窓会を作つてほしい、作ろう。」という強い要望があったためと記憶しています。

山田 今、私も思うんですが、やはり科が違っても授業と共に受けた友達の消息も知りたいし、先輩とも親睦を深めたい等の声が集まってできたんだと思います。

司会 発足のきっかけは、同窓生の声からという事ですね。次に活動の状況や内容をお聞きしたいんですが。

杉本 活動内容は、今年は総会の開催の年ですが、この総会の企画や準備はもちろんの事、同窓生名簿の作成発行、そしてこの会報『花たちはな』の編集、発行も活動の一部です。

他に小さい事は色々ありますが、同窓会を通して卒業後の就職、再就職を学校に依頼して斡旋もしています。

司会 なるほど！就職の事等は、皆さんどしどし活用されるといいですね。永久就職の斡旋なんかは？……してませんよね。でも近い将来そうなるといいですね。他に、同窓会があつて良かったという、身近な利点がありましたら、お願いします。

高岡 私の場合、衛生技術を出しているのですが、活躍されている先輩方や大きな病院で専門的に研究をなさっている方とつながりをもつてると、短大へ講演等にも来てもらいますので、自分自身の勉強にもなりますし、学生や学校側にとっても大変メリットになっています。

山本 友達の消息も名簿を見ればわかりますし、卒業して数年もしますと学校や学友の事が懐しく思われます。

山田 今の同窓生の大半は、年齢的に子育て等で多忙な日々を送っている為、同窓会や総会に出席しにくい人が多いと思いますが、2年おきに必ず総会が開催されるので、今年はダメでも今度は必ず行けるという安心感があります。

## 第10回同窓会総会御案内

下記の要領で第10回同窓会総会を開催いたします。多数のご参加お願いいたします。

記

とき 昭和59年8月12日（日）

総会 高知市立中央公民館 第一会議室

PM 1:00～1:40

講演 高知市立中央公民館 第一会議室

PM 2:00～3:30

演題「つばきの花」

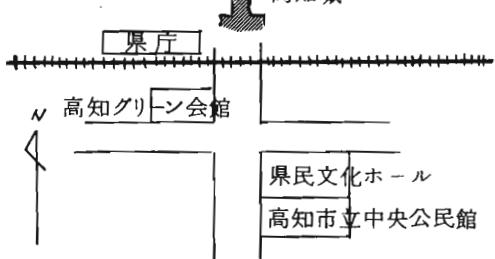
食物栄養科長 岩井 英次 先生

懇親会 高知グリーン会館

PM 4:00～6:00

会費 3,500円

高知城



※今回の講演は、同窓生のみでなく一般の方にも聴いて頂けるようになりました。又講演を聴かれる方、先着100名様につばきの苗木をさしあげます。みなさん、お揃いで、おこし下さい。

※尚、準備の都合がありますので8月5日までに同封の返信用ハガキにて出欠をお知らせ下さい。

## 来たれ 同窓会総会

司会 総会の話が出ましたので、今年の総会についてお聞きしたいのですが、内容を教えて下さい。

山田 今年の総会は例年と少し趣向を変えてみました。例年講演は、学園短大とリハビリ学院の同窓生だけを対象としていたのですが、今年は学園のピアールの意味も含めて、一般の方にも聴いていただけるようにしました。演題は『つばきの花』で内容も大変興味深いものです。

杉本 講演内容もそうですが、全体的に和やかで、みんなが溶け込み易い雰囲気の楽しい企画作りを進めています。あとは来てのお楽しみです。

司会 少し失礼な発言ですみませんが、今まで同窓生に、同窓会や総会等、あまり興味をもってもらえなかったように思うのですが、目立った活動がなかったのでしょうか。

杉本 するどい質問ですね。しかし会長の立場から言わせて頂きますと、元来同窓会の活動というものは地味な活動であると私は思います。でも、それ



が何年も続いたら、大地に根が張る様に、しっかりとしたものになっていくと思うのです。学園短大、リハビリ学院が発展していくば同窓生も誇りであるし、逆に同窓生が社会で活躍していれば、学校の評判、評価につながり良いものになると考えます。

司会 さすが会長さんですね。最後をピシッとしめくくってくれました。同窓生なくして同窓会は語れないと思います。

みなさん、同窓会で活動しよう。なんて言いませんが、個人個人が、自分は高知学園短期大学、高知リハビリテーション学院の卒業生であり、同窓生だという自覚を持つべきだと思いました。

お集まりの先輩方、会長さん今日は本当にありがとうございました。



“つばきの花”  
講演者  
岩井英次先生の  
プロフィール

## 経歴

東京大学卒。水産動物学専攻。高知学園短期大学創設とともに来学、今日に至る。担当科目は食品材料学、加工貯蔵学、児童文化、総合科目ー社会に生きる(一部)。趣味は花、童具、古典詩歌。

郊外のお宅に訪問したのは五月晴れの日、『どちらか小鳥のさえずりが・・・。』と思いつつドアを開けると、何十羽というおびただしい数の小鳥やねこが、岩井先生と一緒に出迎えてくれました。

『土佐は椿の発祥地』と力説し、また椿愛好家である先生は、椿のことなど何もわからぬ私に半ば呆れながら(?)、丁寧に椿のことをお話ししてくれました。その他、ユーミンや中島みゆきの話を交えた先生の会話は終始優しくて、なんと3時間45分もお邪魔させていただいたのでした。



前略お元気ですか

## 新緑の季節に

食物栄養科12期  
伊与木 美保  
(旧姓 高木)

高知医大付属病院  
栄養士

巣立ちして、五年目の春が過ぎました。この五年間、いろいろなことがあったようですが、かといって何も出来ていない自分に驚いています。

そんな折り、母校の同窓会誌の役員の方から、食物栄養科の卒業生の一人として近況報告を書いてみないかという、お話をいただきました。最初はお断りしようと思いましたのに、どういうわけか今こうしてとりとめもないことを書いております。

私は、現在病院栄養士として働いています。職場が大学病院ということもあって、未熟な私にとっては、新しい発見への驚きや、難解な問題点への戸惑

いで、一喜一憂の毎日の繰り返しでした。

人一倍気の短い私は、少しの挫折にも「栄養士なんかやめてしまいたい。」なんて、悲劇のヒロインのような気持ちになったことも何度もありました。

しかし、患者さんに対する栄養指導や病棟訪問において、健康回復への手助けをしたり、時には、給食の献立を患者さんに喜んでいただいたり、調理師と共に新しい料理を試作したり、又コンピューターによって、いろんな食種の献立が、私の指先一つで短時間に完成したりなど、楽しいことも沢山あります。

そんな時は「ああ、栄養士とは、なんてすばらしい職業なんでしょう。」と感激し、嫌な事なんて頭の隅に吹き飛んでしまいます。そして、自分が恵まれた環境で働く事が出来ることを感謝しております。

ただこの職場で働くにあたって、一つだけ大きなプレッシャーとなって、背中に重くのしかかっていることがあります。

それは、自分自身の勉強不足による知識の貧しさなんです。学生時代には、居心地の良い輪の中にすっぽりと包まれていて、毎日が、羽毛のように軽々と飛んでいっていることに気がつかなかったのです。今思えば、短い二年間でも、努力すれば、少しのスペースの頭脳でもこぼれるくらいの知識学力を身につけることが出来たのにと、後悔しております。

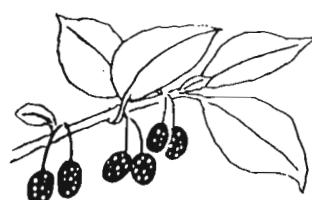
後輩の方々には、(特に栄養士への道に進まれる方、)後悔しないように学生生活を送っていただきたいと思います。

とにかく、立ち止まっていてもしかたがありません、前に向って進んでいくしかないのです。これからも、母校の卒業生として、はずかしくないようがんばります。

諸先輩の皆様、宜しくお願ひ致します。

それから私事ですが、去年の秋、結婚致しました。

そちらの方でも、前進！前進！





## 一生、色のある 生活を

衛生技術科12期  
湯野村 幸  
(旧姓 十万)

彩色家

卒業して二年、短大時代と全く無縁の仕事をしている故か、卒業したのがとても遠く思われます。

現在私は、手描き京友禅の仕事をしています。京友禅というのは京都の伝統芸能で、絹布に特有な彩色によって、色々な模様を染め出したもので、一反の反物を作成するには十数の過程があります。私がやっているのはその内の一つで、彩色という作業です。

京都から下絵を描いてきた反物に、数十の染料を使い筆や刷毛で下絵を埋めていく、言わばぬり絵形式なのですが、色の重なり具合や止まり具合、ばかり具合によって仕上りも違ってくるので、部分的にでも綺麗に出来ると嬉しいものです。傍目に観ると辛気臭い仕事かもしれません、多くの色が自分の周りに在る仕事はとても楽しい気分になれます。

今想ってみると、卒業間際になって我ままを言ひ出し先生に相談した際、真剣に聴いて下さり、励ましてもらった事が短大時代一番の想い出となっています。

多くの人に心配をかけ、色々な事があり今に至っていますが、私自身は現在に納得しています。出来れば一生色の在る生活をしていきたいものです。



## 宿毛に嫁いで 三年目

幼児教育科8期  
有田 明子  
(旧姓 荒木)

主婦

昭和五十三年三月、幼児教育科を卒業し、六年が過ぎました。皆様お元気ですか。

卒業したその年に高知市内の保育園に就職しましたが、保母という仕事がおもしろくなりかけた三年目、縁がありまして高知県の西の果て、宿毛市へ嫁

いで参りました。こちらの公立保育園へ一年間勤務しましたが、娘を出産後、家庭の人となり三年目に入りました。

その娘も今年四月から保育園に入園しました。自分の子供を持って、又、保育園に入園させて保育というものを違う目で見る事ができ、保母と父兄お互いの立場が良く理解できる様な気がします。独身の頃、父兄から「先生らあ子供がおらんからわからんのよ。」と言われた事がありましたが、今考えると良くわかる事です。又機会があれば保母をやってみたいと思いますが、保母の需要と供給のバランスが激しく乱れている地域事情、思うようにはなりません。しかし、私にも三時間以上待って、くろしお博のループ・ザ・ループに乗るファイトだってあるのです。今一番大切な家庭をしっかりと守りながらこの土地で頑張りたいと思います。

最近、衛生技術科の卒業生で、宿毛の人と結婚してこちらに居座り始めた臨床検査技師の同級生もあり、結構、楽しくやっています。

蛇足ではありますが、実は主人もリハビリの卒業生で、現在、県立宿毛病院に勤務しています。皆様こちらへおいで際は是非、お立ち寄り下さい。

それでは、同窓会の皆様の益々の御発展をお祈り致します。



## 今、私は 婦人自衛官

保健科12期  
海上自衛隊婦人自衛官  
(舞鶴通信隊勤務)  
増原 三千代

卒業して早くも一年が過ぎました。海上自衛隊に入り、舞鶴で勤務しています。

歯科衛生士の仕事に就けるということで入隊したのですが、海上の婦人自衛官にはその様な職種がなく、横須賀での三ヶ月の教育期間の後、職種を選択しなければならず、海軍兵学校のあった江田島で勉強できる通信を選びました。

江田島での一ヶ月半は思い出に残ることばかりでした。まずその敷地の広さに驚き、チリ一つ落ちていない校内に感激しました。それもそのはずです、六時起床後の掃除で始まり夜の自習終了後の掃除で一日が終わるのです。その間はびっしりと教務や訓

練がつまっています。

江田島には教育参考館という建物があります。これは海軍、いや日本人の歴史を語っていると言っても過言ではないでしょう。学生の精神修養の場として建てられたこの教育参考館には感動せずにほれません。見学を終えた人のほとんどは涙ぐんでいます。それだけ人の心にうたうるものばかりが展示されています。

例えば、神風特攻隊や回天特攻隊で死に向かおうとしている人達の遺書には、どうしてこんなに純粋な心で死を見つめられるのかと感動しました。今の若者にはない何かがある様な気がします。愛国心とはいかないまでも、これらの人達の様な気持ちを持つことが大切なのではないかと思います。

短大での二年間とこの一年間は生涯の思い出となることでしょう。確かに一年生の時でした。「自分の国は自分で守らなければ誰も守ってはくれない。」と話をされたある先生の講義が思い出されるのです。

この、先生の言葉を皆さんはどうに受けとられたでしょうか? この紙面をお借りして私は皆様に、考えて頂きたいと思います。



吾、十有五にして……

高知リハ学院2期

篠原英記

厚生年金高知リハビリ  
テーション病院

理学療法士

“五十にして四十九の非を知る”のことわざのとおり、夢中に生きてきたと自分では思っていた学生時代も、今振り返れば、あのときこうしておけばよかったなどと反省させられる面が多い。

人生の見通しが立っておらず、知識を社会のために役立てようとの気概もなく、リハビリを知る由もなく過してきた私がリハ学院へ入学したのは15年前。その後の状況は、満足に講義も受けず、生活の糧としてアルバイトに励み、適当に遊んで、適当に試験を遺り過ごす、そんな毎日だったように思う。

このような人生も、社会勉強の意味で意義のあることが多く、すべてを非とするには当たらないが、ある一側面でははずかしさを感じるばかりである。それは、学問の認識に欠けていたことによっている。

論語には、「吾十有五にして学を志す」との名文句があるが、私の場合は遅く、19歳でその必要性がわかった。そのきっかけとなったのは、実習から帰ってきた先輩のために企画された特別講議を受けたためであった。講師の先生のため、ひとりでも多くの学生の参加を望む学院側の配慮だったようだと思うが、これが私には多いに幸いとなった。講演の中で、医療という行為は、多くの理論的背景によって成り立っていることを知られ、正しい治療を行い、健康を回復させるには、基礎知識をふまえた上での学問の重要性に気付いたのです。

今日、知識の集積が教育であるかのような印象を受けるが、私の経験からすれば、学問の意味を気づかせることの方が教育として重要な要件であると思います。それができれば、学生は自ら学問に励むようになり、能率もアップすると思う。

学舎に学ぶ以上、まず一刻も早く学問にめざめ、それを追求しようとの心構えが必要である。そのうえでならば、遊ぶもよし、アルバイトするもよし。

## 学内報告

### 短大・リハビリ学院 人事往来

#### 〈退職〉

氏名	職名	年度
藤岡正秋	学長	S 57.3.31付
野崎嘉香	教授	〃
森岡敏子	〃	〃
水野賢三	助教授	S 58.3.31付
猪野安都子 (旧岡部)	助手	〃
廣瀬修	庶務課課長	〃
坂本雅則	用務員	S 59.3.31付

#### 〈採用〉

氏名	職名	年度
紫藤貞美	学長	S 57.4.1付
尾崎速雄	事務局長	〃
安岡隆	図書館司書	〃
黒原洋子	〃	〃
山田浩代	教務職員	〃
森原誠二	図書館司書	S 58.4.1付
泰泉寺初音	教務課課長	〃
白川延男	庶務課課長	S 59.4.1付

## 昭和58年度 就職状況(59.3.31.)

高知学園短期大学・高知リハビリテーション学院

88

司浴介通信 昭和59年7月1日 第4号

科・卒業者数	職種	業種	就職者数	主な就職職種	就職率
短大	病院	病院	15	近森病院・島津外科腎臓科・第一病院・高橋病院・土佐病院・三愛病院・香長中央病院・田間病院…等	
	学校給食	学校給食	4	おおい保育園・塚の原保育園・塙山保育園・いづほ保育園	
	団給食	団給食	2	菅印乳業・敷島紡績	
食物栄養科	金融・担保	金融中央金庫・国民金融公庫・大正火災海上保険・東京証券・日新久災海上保険・大信販・			
	一般企業	一般企業	69	阪急相互銀行・高知信用金庫・大野化学薬品・ヤクルト本社・織維KK久保・鶴和商業・高知県農業・高知県農業・	
	その他	家庭・未就職		高知トイヨペット・高知ダイハツ販売・藤三商店…等	
113	就職希望者数	105	就職決定者数	90名	就職率 86%
衛生技術科	病院	病院	25	近森病院・朝倉病院・松田病院・島津外科腎臓科病院・十全総合病院・安井病院・南国病院・今西病院…等	
	検査センター	検査センター	7	高知県総合保健協会・高知県衛生研究所・関西医学検査センター・微生物研究所	
	一般企業	一般企業	5	コーヤクKK・弘和薬品KK・大塚製薬KK・綿原化学薬品KK	
48	就職希望者数	45	就職決定者数	37名	就職率 82%
幼児教育科	教員	幼稚園	11	みかづき幼稚園・みさと幼稚園・高須幼稚園・土佐山田幼稚園・馬越幼稚園・枝川幼稚園・一宮幼稚園	
	保母	保育園	44	筆山保育園・愛育会保育園・鷲江双葉保育園・まるばし保育園・瀬戸保育園・二ヶ領保育園・吾阿保育園…等	
	事務員	福祉施設	2	聖園ベビーホーム・白蓮寮	
78	家庭・未就職	家庭・未就職	14	高知相互銀行・百十四銀行・同和火災海上保険・日興証券・国内信販・織維KK久保	
85	就職希望者数	80	就職決定者数	71名	就職率 89%
保健科	歯科衛生士	歯科医院	47	織田歯科・山田歯科・友永歯科・森本歯科・松田歯科・広松歯科・土本歯科・楠目歯科・田間歯科…等	
	事務員	養護教諭	0		
	その他	家庭・未就職	21	四國銀行・高知相互銀行・野村証券・日興証券・KK東邦・四国中央病院・なんぐく産婦人科・明日生命…等	
78	就職希望者数	72	就職決定者数	68名	就職率 94%
短大計	324名	302名	就職決定者数	266名	就職率 88%
高知リハビリテーション	理学療法士	病院	28	高知医科大学病院・兵庫医科大学病院・東京警察病院・国立旭川病院・ホーバース記念病院・横浜病院…等	
32	就職希望者数	32	就職決定者数	32名	就職率 100%

## 昭和59年度 入試状況

学 科	出願数	受験者	合格者	倍 率
食物栄養科	154	140	121	1.2
衛生技術科	128	112	58	1.9
幼児教育科	127	110	94	1.2
保健科	129	120	80	1.5
リハビリ	207	190	21	9.0

## 昭和58年度 国家試験状況

種 别	受 験 者	合 格 者	合 格 率
臨床試験技師	48名	35名	73%
歯科衛生士	62名	62名	100%
理学療法士	32名	31名	97%



就職係からの  
お願い

学生課就職担当  
池沢竹志  
井上富幸

同窓生の皆様方、各専門分野及び家庭等でご活躍のことと存じます。平素は、本学並びに本学院卒業生の就職に対し、いろいろご支援、ご協力下さいましてありがとうございました。

さて、この度第4回会報発刊にあたり、就職担当より同窓生の皆様方にお願い申し上げます。

短大及びリハビリの学生におきましては、専門知識と技能の体得に日々努めておりますとともに、明るで協調性豊かな学生の育成に努力し、学生もこの方針を理解し、真しく勉学に励んでおります。本年度も明春三月には学生380名を社会に送り出すこととなっておりますが、卒業後は各自の希望する分野と適所に進ませたいと念願致しております。つきましては、皆様方の身辺におきまして求人のお話しがございましたら、係(0888-40-1121 内線59)まで、ご一報下さいますようお願い申し上げます。

## 社会人ゼミナール



### せりふサービス

高知大学理学部長  
梅澤俊一

NHKのテレビドラマ「おしん」の乙羽おしんさんは、スーパー・マーケットの初期のセルフサービスの店の開店に情熱を燃やした。この中で、おしんさんの言う「セルフサービス」の言葉が、私には「セリフサービス」というように聞こえてならなかった。「せりふ」の意味から乙羽さんが述べるにはふさわしいが、もちろん、つまり文句を口先だけで述べているのではなく、人間としての自らの言い分を述べる熱演であった。

さて、中学、高校を経て更に進んだ学校においては、知識の修得は最早や与えられるだけでなく、自らの学習によることが大切で、本人の意志にゆだねられている。就職も全くその通りで、つまりセルフサービスの店で、自分の意志で希望の品を自分で選ぶことに通ずる。従って、「セルフコントロール」すなわち、おのれ(己)にかつ(克)こと、あるいは、自動制御が大切になる。学校は就職のためにあると考えられがちであるが、それならばそれなりに、体力、徳力、知力の実力をつけるように言わなければならない。これは単なる「リップサービス」でない「セリフサービス」ではなかろうか。

同窓会通信の名称「花たちばな」に因んで、高知リハビリテーション学院設立の昭和43年の西暦年号から萬葉集の1968番の歌をさがしてみると、「ほととぎす来鳴き響もす橘の花散る庭を見む人は誰」と詠われている。同窓生の皆さんのお母校、花たちばなの園への訪れを待っていると、言いえて妙なり。





(高知県歯科衛生士会副会長)

## 思うこと (私は歯みがき屋…?)

中央保健所歯科衛生士  
金集百合子

最近は、皆様もご承知のように、歯科医療の場で、歯科衛生士に対する予防活動での要求度が高まっています。社会の歯科衛生士に対する要求度が高まれば高まる程、私達は常にレベルアップを心がけて対応しなければなりません。常に、知識、技術の向上を計ることは、医療に従事するものの義務ではないでしょうか。保健所へ公衆衛生の実習にこられる保健科の実習生にもお願いすることですが、一人の社会人として、また、歯科衛生士として、どうあるべきかを、真剣に考えていかなければならないと思います。立派な技術者であっても、専門バカとならないように特に、一般教養を充分身につけた視野の広い歯科衛生士をめざし、一に挨拶、二に笑顔、三、四がなくて、五に資格、という謙虚な気持で、人々に接していきたいものです。私達が接するのは機械ではなくて、人間であり、また、病める人であるということを心にとめて、優しい笑顔で真心をこめて応対することが、医療従事者としての使命でもあります。

私は、歯科衛生士業務を公衆衛生現場（保健所）で行っていますが、保健所は保健所法に基づいた業務を行い、対象は地域住民すべてです。生涯の健康づくりの中で、特に母子保健法・老人保健法の中に、歯科保健が位置づけされて、それぞれの場で保健指導を行う機会が多くあります。人々の生活習慣や態度を具体的に歯科保健向上の方向に変容させようとするためには、動機づけを確実に行って学びとろうとする姿勢を植えつけることが大切です。それには、歯科医療について充分な素養を持ち、歯科保健の状態を正解に把握する技術を身につけて、さらに実行の決心をおこさせる指導をしていかなければなりません。人の心を動かす話し方をするということは、なかなかむづかしいことですが、ユーモアを入れ、相手と同じフロア（立場）に立っていくによき相談相手になれるか努力していくなければならないと思います。例えば、歯みがきにしても、日常生活の中でわかりきった、ごく、あたりまえのことを言っ

ていかなければならぬ所に、むづかしさがあります。

この話を聞いて良かった、と思わせるような話し方をするには、まず、さりげなくプロ意識をもち、（これもあり持ち過ぎてはダメ）ボキャブラリーを増やし、そして人間を好きになることだと思います。何よりも自分を高めようと努力していくことが大切なことではないでしょうか。

歯の衛生週間は、一年中で一番忙しく、世間様から注目される希節です。ともあれ、私達、歯科衛生士にとって、毎日がムシ歯予防デー、歯周病予防デーなのです。歯科保健向上のために、頑張りましょう。



## 栄養士の14力条

高知赤十字病院栄養課長

笠岡 三容子

高知学園短期大学御卒業の皆様に御願いをして御挨拶をいたします。

高知に栄養士養成の短大が出来ると喜びましたのは、ついこの間の様に思われますのに、早くも十七年が経っています。その間に、沢山の栄養士が巣立っています。

素晴らしい卒業生が、現在第一線で活躍し、国民の栄養管理のお役に立っている事は、誠におめでたい事でして、心からおよろこび申し上げます。

皆さん、学校で勉強した事と実際では、違った点も多く、とまどいながらも、一生懸命に、栄養士の仕事というものが分かりかけてきた事だと思いますが、卒後教育がいかに大切な事も分かってきたことだと思います。

意識の高揚に努め、自主的な高度の研修の機会を持つことが望れます。「月給は働くから貰う、貰うから働く、同じ月給でも、貰う気持ちがうるうる気持ちも違ってくる。」と言った人がいますが、栄養士を業とする者は、月給も大切であるが、プロに徹するだけの実力を自らの努力で積み重ねたいと思います。どんな人にも、100%ということはありません。しかし、それに少しでも近づけようとする、その努力がいつか報われ、良い結果が生まれて、そして、それが自分達の地位の確立にもつながるのではないかと思います。

「誰が選んでくれたのでもない、自分で選んで

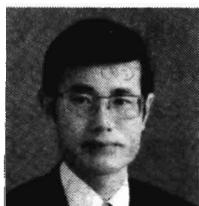
歩き出した道ですもの。」これは、文学座の杉村春子の当り役と言われている、「女の一生」のヒロイシ、布引けいの台詞です。どうか、自分の選んだ道を、立派に歩みこなして、ゆける人になってほしいものです。

#### 栄養士の評価は

- (1) 仕事に熱心である。
- (2) 食事に関する事をよく知っていて、知識が豊富で正確である。
- (3) 分からない事については勉強し、力を貯めておく。
- (4) 物事の把握が適確である。
- (5) 仕事に対して責任感があり、最後迄やり通す。
- (6) 人の意見をよく聞き、自分の意見が述べられ、その意見が建設的である。
- (7) 態度がきびきびしていて、立ち居振る舞いが美しい。
- (8) 身なりが清潔である。
- (9) 言葉が美しく、明確である。
- (10) 計算が正確で速い。
- (11) 字が丁寧で誤字がない。
- (12) 書類の仕事が、よく整理整頓ができる。
- (13) 物事の即断が出来る。
- (14) 自分にきびしく、他人に思いやりがある事。

この14カ条で決まるのです。

お互いに、少しでもよりよい方向に、針路をみつけて、お習いした恩師・先輩に喜んでもらえる栄養士になってほしい——と切望して筆をおきます。



はばたけ  
同窓生諸君  
高知医大付属病院  
検査部技師長  
西田政明

皆さん、お元気ですか！私達の検査部が実習を引受けた様になって、早や3年の月日がたち、今年も9月から16名の実習生が来る事になっています。毎年来る実習生の最初の顔は、丸顔で、のんびりとした、とても幸福な顔です。実習を始めて1週間～2週間とたつうちに、目や口など顔の表情にきびしさが増してきて、真剣に、実習に取組んでいることが



解ります。そんな時の顔はとても学生らしく、実習生らしく、とても美しいものです。

そして、実習が終るまでこの顔が続き、その間、社会人としての言葉使い、態度、人に対する接し方など様々な事を学ぶと思います。しかし、この時こそ自分の知らない事を学ぶべきです。物事を知らないで当たり前で、貧欲に人から吸収し、より高いものを身につけ、一人前の社会人となる事、これは我々職業人として当たり前のことと思います。

学園短大は高知で唯一の臨床検査技師学校です。この内容を高め、評価をきめるのは学生であり、卒業生です。個人個人の自覚と努力が、明日のすばらしい人間を形成すると我々は思っています。学校の成績がすばらしく良いという事だけで人の人生はきまらないと思う。お互いが協力し、努力し、誰にも負けないファイト、そして人間らしい優しい心、これこそ社会に適応出来るものである。

私が卒業した昭和37年当時は、まだ技師は大変少ない時代で、自由に良い所を探る事が出来た。その点非常に幸せであったと思う。しかし私達は、臨床検査技師という職業に自信を持って仕事をしてきた。この仕事は俺達でないと出来ないんだ！だからどんなに苦しても、どんなに忙しくても、その日の内に仕事を片付けた。この臨床検査技師という自信と誇りを持っていたから、これまでやってこれたと思う。

学園短大の卒業生の皆さん、皆で協力して勉強し、お互いに心の中を豊かにするべくがんばって下さい。私達も大いに援助します。これからの方々の役割は重要だと思う。大きくなればばたいて、学園の名前を増々高めて下さい。



## 大樹の如くに

春野幼稚園園長

西村正義

私の勤めている幼稚園には、ひときわ大きいシナノクルミの木があります。赤屋根の園舎を背景にしつかりと根を張り、大小無数の枝を自由に伸ばし、緑滴る葉を茂らせるこの大樹は、園がこの地に移転した当時植えられたものと聞いています。

私はこの大きな木を眺めながら、250名の園児達が、こんなにたくましく、さわやかに、悠揚追らざる風格を備えた人に成長してほしいと常々願っています。

この大樹の若葉が匂うころになると毎年学園の教育実習生を迎えます。僅か4週間で習得しなければならない事柄は甚だ多く、4ヶ月もの実習期間を与えられた自分達と考え合わせ、深い同情の念を抱くと共に、できる限りのことはしてあげたいと思うのに、気持ちばかりで成果をあげ得ず、申し訳ない気持ちで終了の日を迎えるのが常となっています。

今年も2週間後には実習生を受けいれることになっていますが、それについていつも言っていることを2~3述べてみます。

先ず、実習生の皆さんは若いということです。「若さ」というものがどんなに大切で魅力があり、子どもの心に大きな影響を与えるものであるかは、私自身幼少時代の体験と共にこの年齢になってしみじみ思うことです。

この若さを自覚し、大切にし、その若い力を存分に発揮していただきたいと思うのです。

つぎに、「常に自分としての発想をして」ということです。実習を自主的積極的に行うということは、自分だったらどう対処するか、また、どう指導するかということを常に念頭において事に臨むことではないでしょうか。

また、できるだけまめに「記録をとり、整理する」ことも、非常に大切なことです。

このような考え方や実践の蓄積が、短い実習期間を補い、内容を充実し、より多くの収穫を認め、大樹のようにしつかりした先生に成長する基礎を培ってくれるものと思います。

## 外から見た 高知学園短大生

日興證券(株)

高知支店長



三宅宣哉

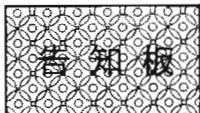
…という題でまとめて欲しいとの依頼があった。大変困った要求である。というのは、当社の女子社員の出身校を調べると、25人中18人、何と72%が、高知学園短大生であるからだ。うっかり批判めいた話をしてると、自分に向って砂をかけるようなことにもなりかねない。内から見たのか、外から見たのか、解からないのが一つの困惑の要因だが、ともあれ私の感想を述べてみよう。

キャンパスには一度入ったことがある。放課後のことでの人影もまばらだったから、校風や雰囲気を、明確につかんだ訳ではないが、印象としては素朴を感じたことは覚えている。校内暴力とか授業拒否とかが、やや当り前になった『学校』というイメージがあったせいか、極めてのどかで、やわらかい感じであった。

卒業生である社員の一人に、どんな風に学校のことを感じているかを尋ねてみた、「高校の延長の様な感じ」というのがその子の答えであった。躊躇しながら身だしなみに注意が払われ掃除もしなければならなかったという。そう云えば、制服があるのは知っていた。一昨年迄は、私の会社の入社試験にも全員が制服で来ており、他校からの私服組と見分けが違うと問題なので、去年から私服に揃えてもらっている。

私の会社は金融機関だから、信用を基本にしたお客様との結びつきが仕事を進める上での基本的な要項事項になる。今、短大のOGであるうちの女子社員達は、時折お客様におほめの言葉をいただく、「曰く、人柄が良い子が多い。気立てのやさしい子ばかりだ。美人が揃っている。」出来の良い妹をもった兄貴のような気分を日々味わわせもらっている。

ハチキンの要素は持っているが、それよりは少しやわらかく、素朴で、真心がこもった仕事をしてくれるような素材を作り出してくれていて、それが高知学園短大であると考えている。



## 編集を終って

### —その1—只今募集中—

同窓会の会員数も、5424名となりました。ところが運営経費が重んできており、今後の同窓会の発展の為に、一般寄付を募っております。ご協力下さいます様宣しくお願ひ申し上げます。

郵便振替、徳島、7-16866

### —その2—尋ね人のお願ひ—



郵便物の迷い子が年々増えております。住所や姓の変更がございましたら事務局宛にお知らせ下さい。

〒780 高知市旭天神町292の26

高知学園短期大学、高知リハビリテーション学院同窓会事務局

電話 0888-40-1121

(内線48)

### その3

どの様なことでもよろしいですので、お問い合わせやお便り、又「花たちばな」への原稿などございましたらお寄せ下さいませ!!



久々に会報を発行することになり、我々編集委員一同何かと戸惑いがありました。発行にあたり投稿して下さった多くの方々、先生の皆様には大変御協力いただき誠にありがとうございました。

今回は装いも新たに、同窓会の活動をより多くの同窓生に知っていただこうと頑張ってみました。ななにぶん編集委員は皆、卒後1~3年の若輩のため至らぬ点も多々あるとは思いますが、どうかお許下さい。

さて、先にも述べましたように、編集委員は同窓生としては経験がなく、同窓会の活動に携わったのは初めての者ばかりです。それゆえ、同窓会への疑問や願望も数多く、読者の側に立った内容が書けたと思うのですが、少し自惚れでしょうか?

でも本当に、うら若き乙女が、同窓会の活動や「花たちばな」について真剣に夜遅くまで討論し合い、普段使わない頭を存分に使い果し疲れました。しかし、心地良い充実感が体に残っています。こんな編集委員を見かけたら、一言「花たちばな、よかったです。」と声をかけて下さい。御世辞大歓迎です。

最後に高知学園短大と高知リハビリテーション学院の同窓会の発展と、会報誌「花たちばな」の発展を願いながら筆を置かさせて頂きます。

どうもありがとうございました。

編集委員長 荒川 正子

### 〈追伸〉

このたび、会報に新しい感覚を取り入れようと言う事で、横書きに致しましたが、しかし、題字の「花たちばな」が縦書きでバランスがおかしいとお感じの方も多いと思われます。

これは、会報発行の歴史の中で「花たちばな」の名付親であられる、元学園長川島源司先生が病床の中で自筆で書いていただいたものであり、この題字には、同窓生の色々な思いや、懐かしさがこめられているとの事です。今後会報の内容又は構成が時代と共にどの様なスタイルに変化されようとも、この題字だけは受け継れ、守り継がなければなりません。

どうぞ、同窓生の皆様の暖かい御理解をお願い致します。

## 編集委員



○ 私たちがんばりました、ほめて下さいね。

山岡由紀乃（食栄14）

○ みんながんばりました。お疲れさま。

大野直子（衛生12）

○ 行った！聞いた！書いた！出来たー!!

浜田由貴（幼教12）

○ 初めて会う先輩方と親しくなり、勉強になりました。澤薰（保健12）

○ 精神的に楽しい3ヶ月間でした！

田中久美子（リハ13）

○ やった！出来た！みんな元気です。

藤田善子（食栄15）

○ 疲れたあー！でも楽しかったね！

新井千賀（幼教12）

○ 編集委員でユニーク集団でした。

西村真紀（保健10）

○ やっと出来ました。汗と涙の「花たちばな」是非読んで下さい。島晶子（リハ11）

◎ 心身症の3ヶ月、今、私はバッカダモ～ン♪

荒川正子（食栄14）

## 編集委員

